

英語を楽しく

No. 121
3, August

☆ 【英語を聴き取る】・【英語を話す】 どちらが難しい？

- ① 聴き取るのは、相手がどんな単語、構文で話してくるかわからない。
- ② 話すにしても、単語が出てこないと話せない。
上の「~~~~ ない」を次の様に考えるとどうでしょうか。

- ①は 聴き取れなければ、わかるまで聞き返す。相手の人はきっと易しい言い方で話してくれる。
- ②は言葉が出なければ、身振りで表現・絵で表現 で思いが伝わる。相手の人はわかろうと努力する。

『自分の意思を伝えるのに言葉しかない』と思うのは間違い。考えられるあらゆる手段を使う。(このような態度がとても好感を生む。だって、自分に必至に話しかけてくれているという誠実さが感じられるから)

そこで、聞き返すためのとっておきの英語

- ・ **Excuse me** ? (何といわれました?) **me** を上げ調子で言う
- ・ **Perdon** ? (何とおっしゃいましたか。)
- ・ **I can't get you.** (あなたの言うこと理解できません。)
can't はキャンツ のようにちよつとのぼす。キャンツ というと **can** のように聞こえることも。

身振りはだいたい万国共通の所があるので、思い切ってするといいのですが、ときには誤解されることも。でも一生懸命していると誠意は伝わるものです。またいつも紙と鉛筆はちよつと持っておくといいと思います。きっと役に立ちます。

外国の人と絵を描きあつての絵会話も楽しいものです。

☆ アメリカに移住しても、英語のできない人は、英会話教室に通うそうです。そこには、スペイン・ブラジル・中国・韓国・日本などから来た人がたくさんいるそうですが、会話に消極的な日本人が一番英語力が伸びず、間違い英語でも積極的に話している他国の人はどんどん会話力が伸びるそうです。

☆ 英語の学習をするときは

外国の人と話すとき、[伝わらなかつたら]とか[まちがえたら恥ずかしい]な〜んて思わないことです。まちがえたら正しく教えてもらえる。だから英会話力がのび〜る。と思います。ちがうやろか？

Yoshi